2026年11月10日

各 位

会　社　名　株式会社バンダイナムコホールディングス
代 表 者 名　代表取締役社長　浅 古 有 寿
（コード番号 7832 東証プライム市場）
問 合 せ 先　取締役ＣＦＯ　辻　隆 志
（TEL：03-6634-8800）

2027年３月期第２四半期連結累計期間業績予想数値と実績値の差異及び通期連結業績予想修正のお知らせ

当社は、2026年８月６日に公表いたしました2027年３月期第２四半期連結累計期間の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2026年５月13日に公表いたしました2027年３月期通期連結業績予想数値を下記の通り修正することを決議いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値の差異
（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想　（Ａ）	690,000	124,000	130,000	90,000	140.33
実績値　（Ｂ）	728,471	134,317	142,682	99,511	155.14
増減額　（Ｂ-Ａ）	38,471	10,317	12,682	9,511	―
増減率　（％）	5.6	8.3	9.8	10.6	―
（ご参考）前期実績（2026年３月期第２四半期）	643,816	105,481	110,196	78,909	121.91

＜差異の理由＞

2027年３月期第２四半期連結累計期間につきましては、ＩＰの世界観や特性を活かし、最適なタイミングで、最適な商品・サービスとして、最適な地域に向けて提供することでＩＰ価値の最大化をはかる「ＩＰ軸戦略」を各事業の連携により推進しました。事業面では、トイホビー事業が国内外において各カテゴリーが好調に推移し収益が大きく伸長したほか、デジタル事業、映像音楽事業、アミューズメント事業も予想数値を上回りました。ＩＰ展開においては、ガンダムシリーズ等の定番ＩＰの商品・サービスが力強い存在感を発揮しました。グループ全体では、幅広いカテゴリーと多彩なＩＰによるポートフォリオが効果を発揮しました。

２．2027 年３月期通期連結業績予想数値の修正について

（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 （Ａ）	1,350,000	185,000	190,000	130,000	202.69
今回修正予想 （Ｂ）	1,480,000	226,000	237,000	162,000	252.54
増減額 （Ｂ-Ａ）	130,000	41,000	47,000	32,000	―
増減率 （%）	9.6	22.2	24.7	24.6	―
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	1,348,246	189,517	201,923	140,651	217.49

＜修正の理由＞

2027 年３月期通期連結業績予想数値につきましては、当第２四半期連結累計期間の業績が好調に推移したことに加え、足元の市場環境や各事業の動向、第３四半期連結会計期間以降の商品・サービスの展開時期やマーケティング計画等を踏まえ、2026 年５月 13 日に公表しました予想数値を修正いたします。

以　上

＜報道機関からの本件に関する問い合わせ先＞
㈱バンダイナムコホールディングス
コーポレートコミュニケーション室
TEL：03-6634-8787